

**第35回「柏崎刈羽原子力発電所の透明性を確保する地域の会」**  
**ご説明内容**

1. 日 時 平成18年5月10日(水) 19:00～21:10
2. 場 所 柏崎原子力広報センター 研修室
3. 議 題
  - 1) 前回定例会以降の動き
  - 2) 電磁波測定の結果について
  - 3) 再循環系配管の結果について
  - 4) その他(第36回の定例会について)

添付：第35回「地域の会」定例会資料

以上

### 第35回「地域の会」定例会資料

#### 前回(4/6)以降の動き

##### <公表関係>

##### 不適合事象関係

##### 【区分】

・なし

##### 【区分】

・なし

##### 【区分】

・ 4月27日 4号機タービン建屋でのけが人の発生について

##### 【その他】

・なし

##### 【不適合事象の続報・調査結果等】

・なし

##### 定期検査関係

- ・ 4月7日 柏崎刈羽原子力発電所4号機の定期検査開始について
- ・ 4月11日 定期検査中の6号機の原子炉起動操作実績について
- ・ 4月14日 定期検査中の6号機の発電開始について
- ・ 4月26日 定期検査中の1号機の原子炉起動操作実績について
- ・ 5月2日 定期検査中の1号機の発電開始について
- ・ 5月9日 柏崎刈羽原子力発電所2号機の営業運転再開について

##### その他発電所に係る情報

- ・ 4月11日 株式会社東芝製の原子炉給水流量計および復水流量計に係る報告について
- ・ 4月19日 柏崎刈羽原子力発電所1号機の原子炉再循環系配管の評価について
- ・ 4月20日 原子炉給水流量計等に係る不正なデータ補正に関する原子力安全・保安院からの指示について
- ・ 4月25日 「BWR事業者協議会」の発足について
- ・ 4月26日 柏崎刈羽原子力発電所の「ISO9001」認証取得について
- ・ 4月27日 当社の協力会社作業員に係わる勤務表の流出について

##### <参考>

当社原子力発電所の公表基準(平成15年11月策定)における不適合事象の公表区分について

区分	法律に基づく報告事象等の重要な事象
区分	運転保守管理上重要な事象
区分	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する事象
その他	上記以外の不適合事象

## 不適合事象関係

### 【区分】

- 4月27日 4号機タービン建屋でのけが人の発生について  
〔4月26日午前10時15分頃、カッターナイフで塩化ビニール製のホースを切断していた協力企業の作業員が、左手親指の付け根部分に切り傷を負った。診察結果は左前腕切創。〕

## 定期検査関係

- 4月7日 柏崎刈羽原子力発電所4号機の定期検査開始について  
〔4月9日から、第9回定期検査を開始。〕
- 4月11日 定期検査中の6号機の原子炉起動操作実績について  
〔原子炉起動（制御棒引抜操作開始）4月10日 午後6時30分〕
- 4月14日 定期検査中の6号機の発電開始について  
〔平成18年4月13日午後7時26分、発電を開始。今後、総合負荷性能検査を受け、5月中旬頃に定期検査を終了予定。〕
- 4月26日 定期検査中の1号機の原子炉起動操作実績について  
〔原子炉起動（制御棒引抜操作開始）4月26日 午後4時31分〕
- 5月2日 定期検査中の1号機の発電開始について  
〔平成18年4月30日午後2時12分発電を開始。今後、総合負荷性能検査を受け、5月下旬頃に定期検査を終了予定。〕
- 5月9日 柏崎刈羽原子力発電所2号機の営業運転再開について  
〔本日午後5時30分、総合負荷性能検査を終了、営業運転を再開。〕

## その他発電所に係る情報

- 4月11日 株式会社東芝製の原子炉給水流量計および復水流量計に係る報告について  
〔 Newsアトム 添付 〕
- 4月19日 柏崎刈羽原子力発電所1号機の原子炉再循環系配管の評価について
- 4月20日 原子炉給水流量計等に係る不正なデータ補正に関する原子力安全・保安院からの指示について  
〔本日、経済産業省原子力安全・保安院より、原子炉施設の調達について厳格に管理するよう厳重に注意を受けるとともに、品質保証活動における問題点を踏まえた再発防止対策を策定し、報告を求める指示文書を受領。原子力発電所の安全と品質の確保をより一層確実なものとするため、東芝の対応を踏まえた再発防止対策を取りまとめ、5月19日までに原子力安全・保安院へ報告予定。〕
- 4月25日 「BWR事業者協議会」の発足について  
〔 プレス文 添付 〕
- 4月26日 柏崎刈羽原子力発電所の「ISO9001」認証取得について  
〔 プレス文 添付 〕
- 4月27日 当社の協力会社作業員に係わる勤務表の流出について  
〔昨日、原子力安全・保安院より、当社の原子力発電所の修理・点検作業を行っている協力会社作業員の勤務表がウィニーネットワーク上に流出している、との連絡を受け、当社にて調査したところ、勤務表の作成を依頼された会社の社員が所有している個人用パソコンから流出したものと判明したが、機微情報や個人情報に含まれていなかった。協力会社に対してこれまでも情報管理の徹底を求めてきたが、今後の再発防止に向けて、厳重・適正管理を徹底していく。〕

以上

## 「BWR事業者協議会」の発足について

平成 18 年 4 月 25 日

東北電力株式会社

東京電力株式会社

中部電力株式会社

北陸電力株式会社

中国電力株式会社

日本原子力発電株式会社

電源開発株式会社

株式会社東芝

株式会社日立製作所

東北電力株式会社、東京電力株式会社、中部電力株式会社、北陸電力株式会社、中国電力株式会社、日本原子力発電株式会社、電源開発株式会社、株式会社東芝、株式会社日立製作所の 9 社で構成する「BWR事業者協議会」(平成 18 年 1 月 10 日お知らせ済み)が、4 月 24 日付で正式に発足いたしました。

本協議会は、わが国の BWR (Boiling Water Reactor : 沸騰水型原子炉) プラントの安全性と信頼性をさらに向上させるため、電力会社とプラントメーカーとの間で情報を共有し、必要な技術的検討を行う新たな枠組みです。

具体的には、協議会の全体方針を決定する「ステアリング会議」の下にワーキンググループ (WG) を設置し、トラブル情報の共有や水平展開方針、安全性や信頼性に係わる BWR の共通課題について検討などを行います。

本年 1 月に発起人会を開催し、設立に向けて準備を進めてまいりましたが、昨日、「第 1 回ステアリング会議」を開催し、協議会を正式に発足させるとともに、「トラブル情報 / 信頼性向上WG」「点検資機材 / 予備品WG」「保全 / 中長期工事計画WG」の 3 つのWGを設置することといたしました。

今後は、これらを通じて情報共有や技術的検討を行い、わが国の BWR プラントの安全性と信頼性の向上に向けて活動してまいります。

詳細は、別紙の通りです。

以 上

(別紙)

## 「BWR事業者協議会」の概要

### 1. 目的

わが国のBWRプラントの安全性や信頼性をさらに向上させることを目的として、電力会社とプラントメーカーとの間でBWRプラントに関する情報を共有し、必要な技術的検討を行う新たな実効的な枠組みを設けるもの。

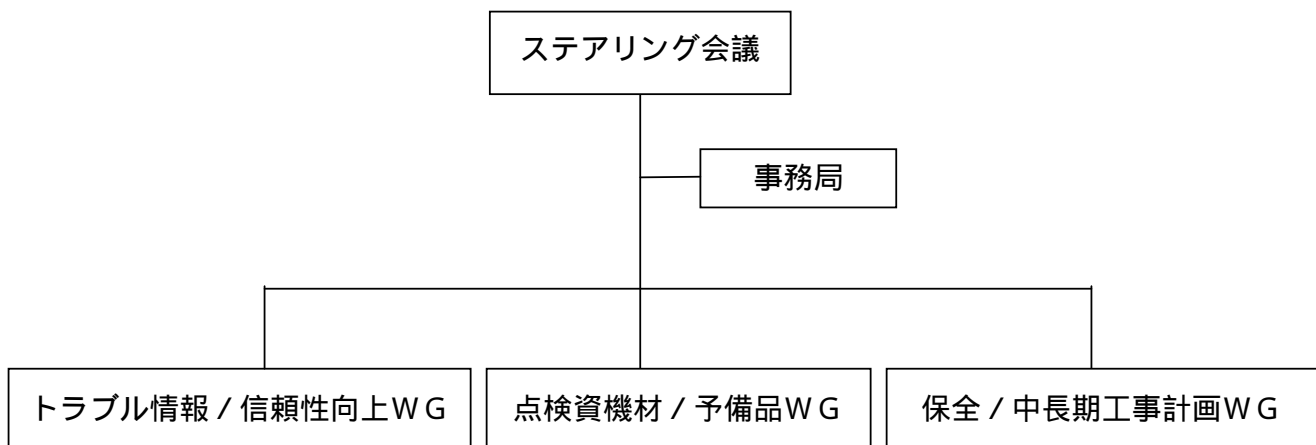
### 2. 体制

#### 参加社

電力会社：東北電力株式会社  
東京電力株式会社  
中部電力株式会社  
北陸電力株式会社  
中国電力株式会社  
日本原子力発電株式会社  
電源開発株式会社

プラントメーカー：株式会社東芝  
株式会社日立製作所

#### 体制図



### 3. 検討課題

トラブル情報等の共有と水平展開方針の検討  
安全性、信頼性を高める観点からの共通課題の検討  
点検用の資機材や予備品等に関する情報共有化  
保全、中長期工事計画の情報共有化

### 4. 発足日

平成 18 年 4 月 24 日 （第 1 回ステアリング会議開催）

以 上

#### 【本件に関するお問合せ先】

東北電力（株）：広報・地域交流部 電話 022-225-2111（代表）  
東京電力（株）：広報部 電話 03-4216-1111（代表）  
中部電力（株）：広報部 電話 052-961-3582（直通）  
北陸電力（株）：地域広報部 報道チーム 電話 076-441-2511（代表）  
中国電力（株）：CSR 推進部門 報道担当 電話 082-523-6181（直通）  
日本原子力発電（株）：広報室 電話 03-4415-5200（直通）  
電源開発（株）：広報室 電話 03-3546-9378（直通）  
（株）東芝：広報室 電話 03-3457-2100（直通）  
（株）日立製作所：コーポレート・コミュニケーション本部 広報部 電話 03-5208-9325  
（直通）

柏崎刈羽原子力発電所の「ISO9001」認証取得について  
～原子力発電所の運営管理を登録範囲とした取得は国内初～

平成 18 年 4 月 26 日  
東京電力株式会社

当社・柏崎刈羽原子力発電所は、このたび、国際標準化機構の品質マネジメントシステムに関する規格である「ISO9001<sup>(注)</sup>」の認証を取得し、本日、登録証を受領いたしました。

「原子力発電所の運営管理」を登録範囲とした同認証の取得は、国内で初めてのことであります。

当社は、かねてより、品質保証活動の改善を経営の重要課題のひとつと位置づけており、原子力発電所においても、平成 15 年から品質保証に関する社員教育や、品質マネジメントシステムに沿った品質保証活動の改善に取り組んでおります。

こうした中、柏崎刈羽原子力発電所では、平成 16 年 1 月に「ISO9001」の認証取得に取り組むことを公表し、発電所の品質保証活動を外部の専門家によって客観的に評価していただくことにより、品質保証活動のさらなる改善に努めてまいりました。

認証取得にあたっては、昨年 12 月の「文書審査」ならびに本年 2 月の「実地審査」を通して、規程・マニュアル類が ISO の規格要求事項を満たしていることに加えて、業務が規程・マニュアルに則って適切に実施され、より質の高い品質マネジメントシステムの効果的な運用に努めていることが審査登録機関に評価されたものと考えております。

当社は、今後も引き続き、安全確保を最優先に原子力発電所を運転するとともに、品質保証活動のさらなる改善に取り組み、地域の皆さまからご信頼いただけるよう努めてまいります。

以 上

(注) ISO9001

国際標準化機構 (International Organization for Standardization) が品質保証システムの要求事項を規定した国際規格。同機構は、国際的に通用する規格や標準などを制定するための国際機関として 1947 年に設立され、本部はスイスのジュネーブにある。

< 参考 >

## 柏崎刈羽原子力発電所の「ISO9001」認証取得の取り組み

### 1. 事業所の概要

- ・所在地：新潟県柏崎市青山町 16 - 46
- ・所 長：千野<sup>ちの</sup>宗雄<sup>のりお</sup>
- ・設 備：新潟県柏崎市と刈羽村にまたがる敷地に 110 万 kW の沸騰水型原子炉 5 基（1～5号機）と 135.6 万 kW の改良型沸騰水型原子炉（ABWR）2 基（6・7号機）の合計出力 821.2 万 kW が運転中

### 2. 登録範囲

原子力発電所の運営管理

### 3. 審査登録機関

ロイド・レジスター・クオリティ・アシュアランス・リミテッド

### 4. 認証取得までの経緯

#### (1) 品質保証に関する教育

平成 15 年 2 月より品質保証に関する教育を開始。

#### (2) 品質マネジメントシステム文書体系の整備

平成 15 年 10 月に「ISO9001」を基本とした品質保証が国の安全規制に導入されたが、柏崎刈羽原子力発電所では、それに先立つ平成 15 年 2 月より、業務のプロセスを明確化するとともに品質保証体系の整備に取り組んでいた。

#### (3) 「ISO9001」認証取得宣言

「ISO9001」の認証取得に取り組むことを公表（平成 16 年 1 月 8 日）

#### (4) 審査の実施

##### a. 文書本審査

実施日：平成 17 年 11 月 29 日～12 月 1 日

内 容：原子力の業務に関する規程・マニュアル類が ISO の規格要求事項を満たしていることを審査

##### b. 実地本審査

実施日：柏崎刈羽原子力発電所全 52 グループ

平成 18 年 1 月 30 日～2 月 3 日

柏崎刈羽原子力発電所の業務プロセスと直接関係する本店組織 7 部門  
平成 18 年 1 月 31 日～2 月 1 日

内 容：業務が規程・マニュアルに則って適切に実施されていること、およびより質の高い品質マネジメントシステムの効果的な運用に努めていることについて審査

以 上